

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 62



NAOHARU TODA
OGAKI CHAMBER OF COMMERCE
KURUWAMACHI OGAKI GIFUKEN JAPAN



NO.14

昭和32年6月15日

(June, 15, 1957)

第62区ロータリークラブ

会長並びに幹事殿

国際ロータリー 戸 田 直 温
第62区ガバナー

○ 退任御挨拶

(My Term draws to a close)

私のガバナーとしての任期も 近く満一ヶ年を経過して
今月末日を以て 其任期を終るのであります。誠に此一年
間に皆さんの私に寄せられた 厚き御友情と御支援は私の
終生忘れ得ぬものでありまして 感謝感激胸に銘じ衷心よ
り深く御礼を申し上げます。

然らば果して私は ガバナーとしてロータリーの信条を
常に守り踏むべき途を誤らなかつたか 又此地区内の皆さん
に対してラング会長の指示する所に違ひ 其任を尽し得
たか、振り返つて見ますと衷心忸怩たるものがあり自責
の念に堪えぬのであります。其至らざりし事に対し深く
御寛恕を願ひます。

ガバナーとしての一年間実に多忙な歳月 でありまし
た。就任前米国レーキブラシッドの協議会に出席 一週間
懇切且厳重なロータリーに関する指導を 国際ロータリー
の役員及び元役員諸氏から受け 又世界各地のガバナー
ノミニーの諸君と同席して 交友を深くしてロータリーの
真の精神を会得し、次いでフィラデルフィアの 国際大会

に参列して世界各国から集つた ロータリアンと深き友情
を取り交はして如何に ロータリアンとして今后身を処す
べきかを感得して帰朝、直に7月1日現ガバナーの任に
就いたのであります。それより各クラブへの公式訪問、
各会長幹事への報告 通信としての毎月の月報、国際ロー
タリー本部への報告通信、地区大会、地区協議会、各地
でのインターシチーフホーム等誠に寸暇もない 状態で
為めに為すべき事も或は怠り、皆さんに対して 御不満を
かけた点などもあり誠に申訳なく存じて居る 次第であり
ます。然るにも拘らずさしたる大過もなく此一年間を過
ごし得たのは之れ全く皆さんの深き御同情と 御支援と存
じ深く感謝する所であります。昨年私が ガバナーとして
任に就きました時はクラブ数44でありましたが 岐阜南、
名古屋南、平塚、豊橋北、三島5クラブが新たに結成さ
れまして49クラブとなり 会員数も1,662名が6月10日現在
1,908名となり246名増加しました。之れ偏に 会員の皆
さんのロータリーに対する熱誠の現れと存じ大に感激 又
私の光榮とする所でありまして 皆さんに対し深甚の謝意
と敬意を表するものであります。

○ 一年を回顧して (Looking back my year)

私はガバナーとして非才不敏を顧みず 第62区のガバナーを御承けして其職に就き 一年を過ごし今や其任も終らんとして居るのであります。誠に各クラブ会員の皆さんの絶大なる御支援に依り 此の任を大過なく終り得るのは実に感銘胸に映ずる所であります。此一年間を回顧しますれば自己の不明を愧ずる所多く、レーキブラシッドで厳しき指導教育を受け乍ら 尚修養が足りず、ロータリアンとして至らぬ点の多いのには 冷汗を覚ゆる次第であります。各クラブに公式訪問として伺い、又大会に協議会に其他各種の会合に多数の会員諸君に御懇情及び 知遇を忝うした事は私の終生忘れ得ざる所でありますと同時に亦多大の教訓と修養の機会を与へられた次第であり 誠に有り難く存じて居ります。

ロータリアンの理想精神は我を棄てての 社会に対する奉仕、汎く社会の人々との間の理解と 友好、延いては世界人類の平和と幸福を冀う事に存じて居ります。其処には国の差別、人類的偏見もありません。私共は各職業から一人宛各地区でロータリアンとして 其クラブを形作りつて居るのであり、又元より崇高なる ロータリアンの精神及び理念に基き 各其職業事業に励んで居るのであります。賤しむべき私利私欲、忌むべき感情などは当然棄て去るべきであります。ラング会長は私共に 三つの指導目標を授けられたのであります。即ち「ロータリアンは簡潔に、ロータリアンにもつとロータリアンを、お互にもつと知り合う」と。斯くして徒らなる形式を避け、真に質実なるロータリアンとして、ロータリアンの精神を理解し身に着けて、普ねく友好を深くするを唱導して居り、多数のロータリアンの中には 表面的ロータリアンのあるを嘆いて居ります。此戒しめは私共も篤と静かに 省みて考へなければならぬと思います。斯かるロータリアンが当地区内には一人もない事を常に 念願して居るのであります。ガバナーとして当地区内の 凡てのクラブは公式訪問で伺い各クラブの実情も 拝見したのであります。各クラブではロータリアンの理想精神に 遵い種々の奉仕活動に大に努めて居られまして 此点私は大に感銘した次第であり

ます。併し未だロータリアンの精神を理解 会得せず只表面的ロータリアンが一人もないとは 保し難い様で甚だ遺憾に存じます。現在第二次世界大戦後、熱戦は鎮定したとは云へ 冷戦は殊に激しく、世界を挙げて混乱の巷と云うも過言ではありません。国際連合あり、ユネスコあり亦種々の文化平和の団体はあります。併し国際ロータリアンの団体は現時最も其重要性を保つて居るものであります。異れる両思想の対立、之れを基因としての激しき争、目覚めたる民族の自立、而かも道義の頹廢に加うるに青少年の思想等の 混亂と其犯罪の増加、或は勞使の相剋等々、実に種々問題は錯綜して居ります。ロータリアンとしては真に自覚奮起しロータリアンの理想を世に推進、以て明るき世界を作らなければならぬ。

又現時に於て殊に顕著なる 問題は原子力であります。殊に原子核の破裂に関する問題は科学方面は 勿論思想方面に於ても大なる衝動を与へて 劃期的のエポック・メイキングのものであります。或は徒らに懼れて之れを嫌忌するものもありますが 科学の進歩は今后如何なるものが出現するや分りません。之れを平和的に 研究利用してこそ人類に幸福を來するものであります。かの有名な物理学者アインシュタインは此原子力の時代に対し 人類がより高き水準に於て生存し 行動する為めには吾々は其思索の方法を変へ 新しき型式を探求する要がある、原子爆弾は深酷に吾人が知つて居る 世界の性格に变革を來した。文化文明を破壊するものは 武器なるも、さればと云つて此破壊に武器を以て対し 防禦せんとするは無意味である。法と吾々の防禦は軍備にも非ず 地下の壕にも非ず 只法と秩序のみ 而かも此劃期的の变革時代に於ては新しい科学、其知識の光明の下に 人類は其思索の型式を適應せしめて行かなければならないと喝破して居ります。

ロータリアンと原子 (R.I.本部発行リーフレット No.710 Rotary and the Atom) には原子力の平和的利用並びに研究をロータリアンは大に推奨、支援すべきを説いて居ります。原子爆弾の実験は 世界数ヶ所で行はれ世界の論議の種となつて居ります。日本に於ては 悲惨なる試験に遭い一層神経過敏となつて居るのであります。当地区のロータリアンの会合でも原子力に対しては問題となつたのであります。勿論私共ロータリアンとしては 政治又は一

国の外交問題には関与する事は出来ませんが原子力に関しては平和的に活用されるのを真に念願して居るものがあります。原子核爆発に関する問題も必ずや科学的に研究されて平和的に人類に幸福を齎らす日が速にか到達するものと思ひ、之れを祈るものであります。吾々ロータリアンは此新しい時代に処してアインシュタインの説く如く其思索の方法も此れに応じて時代と共に進み、真にロータリーの理想たる奉仕友愛の世界に生き、ラング会長の三つの指導目標に依り謙虚に身を持して之れを守り、常に愧ぢざらん事を期したいと存じます。

茲にガバナーとして其任を了えんとするに当り一年を回顧して其感想を述べ以て皆さんの御参考に資し尙皆さんが真にロータリーの為に尽されん事を祈つて已まない次第であります。

○ 地區區域の変更 (Re-grouping of District)

7月1日から、即ち次のロータリー年度から第62区は第360区となり其地域も変更になります。神奈川県及び山梨の両県は第355区に移される事になります事は已に2月の月報第10号に御報告して置きましたので御承知の事と存じます。依つて此両県内の8クラブ即ち藤沢、平塚、川崎、小田原、横浜、横浜東、横須賀、及び甲府の各クラブは第355区に移る事になります。今迄第62区が創設されてから共に共に手を携えてロータリー活動に励んで参りましたが、茲にお分れする事になるのは甚だ惜別の情に堪えません。併し只地区を異にするだけで同じくロータリーの友であり同志であります。地区が異つても左程狭量に考へる事もありますまい。今迄と同じくロータリアンとして友好親善を保つて行くのがロータリーの本旨であります。今御別れに臨んで両県内の各クラブの皆さんに従来の御懇情を深く感謝すると共に尚渝らざる御交誼を冀い、益々ロータリーの為に精進されて其理想の達成に努められん事を衷心より祈るものであります。

○ 盛田ガバナーエレクトの御帰朝 (Morita Governor Elect)

盛田秀平君はガバナーノミニーとして去る4月に渡米

米国レーキプラシッドに於ける国際ロータリー協議会に出席して世界各地から集つたガバナーノミニーと共にガバナーとしての教育を一週間受けられてロータリーの理想精神を新たに確かりと身に付け又1957～58年度の会長より新指導方針を授けられ、后瑞西ルサーンの国際ロータリーの大会に出席、ガバナーエレクトに選出され感激を愈深くして、本月13日に無事羽田にお歸りになりました。誠に御出度く存ずる所であります。私は盛田秀平君にガバナーの職を引き継ぎ新しき指導方針、新しき観点から当地区を指導して頂ける事を期待し大に悦びとする所であります。茲に盛田ガバナーエレクトの御帰朝を祝うと共に次年度の御活躍を祈るものであります。

○ 瑞西ルサーン国際ロータリー大会 (48th Annual Convention of Rotary- International in Lucern)

第48回国際ロータリー年次大会は瑞西ルサーンで5月19—23日開催されました。参会者会員及び其家族共で9,702人、其参加国としては78国、斯く多数の国から出席者のあつたのは始めてとの事でありまして日本からは出席者30名を超え、日本のロータリーの発展には各国も大に注目して居りロータリーの為に如何に日本が真剣熱心であるかを世界に示したものと小林理事からも通信がありました。此大会で小林雅一君は国際ロータリーの理事に選出され、盛田ガバナーノミニーはガバナーエレクトに決定、大に慶祝する次第であります。ラング会長は此大会の第一日に会長としての一年を回顧して其感想を述べて居ります。即ちロータリアンは国、民族、人種の差別なく一様に国際間の理解の為に働く責務を持ち、各個人は国、民族の違いを問はずお互の友情を深くする事に依り其異なる意見も伝統も自由に自然に融和して行くもので之れ即ちロータリアンに求むる所のものである。斯くして世界の平和を期待する事が出来る。人類が生存し榮へんと欲せば各国人は主張の共通点を求め相互に理解友好を深める事こそ真に重要であると力説し、ロータリーの精神は地方的のものに非ず普遍的のものである。ロータリーの理想精神を充分理解して他人にも広く理解して貰う様に、他人の欠点は見ず只其美点のみに意

を留め、又意見の相違は之れを措き共通点の発見に努むる事など之れ等こそ吾々が常に考へて居らなければならない事である。他人の意見は之れを尊敬して聴くならば善意相互の理解となり自づと友情が湧き出るものであると述べて居ります。ラング会長は相互理解を基として之れに依り友好を深くし延いて国際間の平和をロータリーの理想精神に依り求めんとするの世界平和論者であります。現下の世界状況に鑑み大に傾聴すべき講演であります。斯くして大会の四日間を成功裡に終り其幕を閉ぢました。瑞西の官民は此大会に非常なる誠意と歓迎の実を示し、各国からの参会者はルザーンの絶佳なる風光の美に酔うと共に瑞西ルザーンの人士の歓迎の熱意に感激を深くしたとの事であります。何れ詳細は盛田ガバナー エレクトより御報告があると存じます。

○ 英国ロータリー年次大会の主要議題 (Main Topics in Rotary Conference at Bournemouth England)

英国ロータリー年次大会は4月4～7日 ボーンマウスで開かれました。其大会に提出されました議題の中、吾々の参考となるべきものを次に摘録する事に致しました。

1. クラブには出来るだけ会員を入会させて抱容する事
2. 現時の若い労務者は責任感に欠けて居るものが多い
ロータリアンは斯る労務者に対し如何なる方法を以て対処指導すべきか。
3. 青少年問題に関しロータリアンは如何にすべきか。
英国に於ても青少年に関する問題には非常に関心を持ちロータリアンも青少年指導に関し調査研究を促し、又若い労務者の責任感の欠助を痛感して居る様である。我国に於ても亦同様である。各クラブに於ても之れ等の問題は職業、社会の両率仕部門で 篤と検討を加へられる様望みます。

○ 米山資金 (Yoneyama Fund)

米山奨学資金に就いては昨年十月の横浜大会の決議もあり、各クラブに其参加をお願い致しましたが茲に当地

区内全クラブの御賛同を得まして それぞれ各会員一名 450円の割で6月迄の半年分を御醸出頂きました事に対して厚く御礼を申し上げます。此出資金を基にして米山奨学委員会を組織する事となりますが之れに対し各クラブから其委員の選出をお願い致しますが凡て其御報告もありましたので 其委員48名の御氏名を東京クラブ内米山奨学委員会準備委員長 穂積重威氏に報告して置きました不日米山奨学委員会が結成されると思います。格別の御尽力に対し厚く謝意を表すると共に 尚今后一層の御支援御協力をお願い致します。

○ 藤沢及び富山に於けるインター シティ フォーラム

(Intercity Forums in Fujisawa and Toyama)

神奈川県内各クラブと山梨県甲府クラブのインターシティフォーラムが藤沢クラブがホストクラブとなり4月24日 藤沢市秩父宮記念体育館で開かれた。平塚にも仮クラブが結成されたのでここからも出席された。伊藤バストガバナーにフォーラムリーダーをお願いし柳瀬バストガバナーにも臨席指導をして頂きました。出席者83名、豫め各クラブから提出された議題につき 出席会員から活潑なる発言があり効果的な会合でありました。

富山及び石川両県内各クラブの インターシティフォーラムは6月4日に富山で富山クラブがホストクラブとなり市電気ビルで開かれました。参加会員75名、り富山柳瀬バストガバナーにフォーラムリーダーをお願い致しました。豫め議題は各クラブから提出され、各部門にはリーダーとして金沢、井口清次君、柴田三郎君、富山、松井伊兵衛君、高岡、舟木信成君、小松、河村栄太郎君が当り、出席会員は真摯熱心な意見の発表があり、有効適切な研究会でありました。最後に金沢クラブから同クラブの原水爆実験禁止に関する要請決議が出席会員に配られました。全世界人類の幸福又世界の平和の爲めにとの趣旨から此決議が金沢クラブで慎重審議の結果 為されたものであります事とて 各会員からも実に真剣な発言がありました。併しデリケートな問題であり又此フォーラムと

しては 其性質上之れに対し決議を為すべき所でもありませんので此金沢クラブの決議案は 柳瀬パストガバナーと私に其処置を一任されました。慎重に検討したいと思います。尙此次の富山、石川両県下のインターシチーフォラムは小松で開く事に決定しました。

富山を最後として当地区内のインターシチーフォラムも全部終了致しました。各フオーラムとも多数の会員が出席熱心に討議され各出席者はロータリーに関し多大の感銘と収穫を得られました事と存じフオーラムの目的を達し得た事はガバナーとして大に満足する所であります。殊にフオーラムリーダーをお願い致しました柳瀬、伊藤両パストガバナーは懇切丁寧に指導をして頂いた事は亦フオーラムが至極有効な結果を齎したもので此点御両君に厚く感謝を表する次第であります。又開催に就いてホストと為られたクラブも一方ならざる御配慮と御尽力に依り何れも成功裡にフオーラムを終り得た事に対し深く御礼を申し上げます。インターシチーフォラムは各クラブの会員が相集つてロータリーの真の目的を会得し奉仕活動の適切有効な進め方等に就き研究し之れに対しパストガバナーは懇切に指導啓発するのを一の目的として居るものでありますからレクリエーション等は出来るだけ省いて全時間を研究討議に充て 短い時間を効果的に使うようにすべきものであります。今後もインターシチーフォラムに就いてはホストクラブは其プログラムの作成に関し此点に御留意ある様お願い致します。

○ 承認状伝達式

(Charter Presentation)

名古屋南ロータリークラブは去る4月1日に国際ロータリーに加盟を承認されましたので 其承認状伝達式が6月28日正午から名古屋市公会堂で行はれます。又豊橋北クラブは5月20日に同じく承認されましたので6月30日豊橋市時習館高等学校講堂で 午後零時半から行はれます。誠に慶賀に堪えません。已でに各クラブへは御案内状が参つて居る事と存じます。精々多数会員出席、此両新クラブの前途を盛大に祝福して頂き度く願います。

○ ブラジル、リオデジヤネイロ市 ボタフホゴ及び米国カンサス州ブルーラピットのロータリークラブからの通信

(Letters from Rotary club of Botafogo and Blue Rapids)

ブラジル リオデジヤネイロ市ボタフホゴ ロータリークラブ及び米国カンサス州ブルーラピッド ロータリークラブからそれぞれ私宛通信が参りました。ボタフホゴクラブは美しい首都から第62区の各クラブへ敬意を表し其発展を祈り且御来訪を待つと述べ、ブルーラピッドクラブは他のクラブと余り通信を取り交はせて居らないから是非各種のクラブ活動状況を知り度く、非常に遠く離れたクラブと手を携えるは国際的理解及び平和の一助であつて亦今後のロータリー活動の参考ともなるべく是非通信を望むと望んで居ります。各クラブでは国際奉仕活動の一端としては是非其地方及びクラブの模様を通信される様望みます。

宛 名

- Rotary club de Botafogo,
Botafogo, Rio de Janeiro. D. F. Brazil.
- Rotary Clud of Blue Rapids,
Blue Rapids, Kansas. U. S. A.

○ フランク スペイン記念懸賞論文

(Frank Spain Essay Contest)

一昨年金沢で開かれました第62区大会にベーカー会長の代理として出席されました元会長フランク スペイン氏を記念し此の当地区に寄贈された金額を基として伊藤前ガバナーは当地区内各大学学生から懸賞論文の募集を企図発表されましたが 其応募論文の集りが種々の都合から遅れた個所もありました。全部が漸く纏りましたので其結果各ブロック第1位入選者を次に発表御報告致します。之れについての担当クラブの御尽力 殊に論文審査に当つて頂きました方々の御辛勞に対し深甚の謝意を表します。

神奈川、山梨両県下 (担当クラブ：横浜 R. C.)

関東学院六浦高校 霜田行夫「国連加盟と日本の将

来」

愛知県下 (担当クラブ：名古屋 R. C.)

愛知大学 山田高広「世界平和のための国際理解」

静岡県下 (担当クラブ：清水 R. C.)

静岡大学文理学部 桜井 完「国際理解と親善」

岐阜、三重両県下 (担当クラブ：岐阜 R. C.)

岐阜薬科大学 久保昌子「国際連合と世界平和に日本
の参加」

石川、富山、長野県下 (担当クラブ：高岡 R. C.)

金沢大学法文学部 太田道夫「国際親善とロータリー
精神」

○ 新クラブの承認 (New clubs)

豊橋に第二クラブとして豊橋北クラブが 5 月 20 日に又
三島クラブは 5 月 27 日に各 R.I. 本部から承認されました。

豊 橋 北 クラブ

承 認 昭和 32 年 5 月 20 日

例 会 場 豊橋市花田町石塚 42 豊橋貿易商工館

例 会 日 火曜日 12.30

会 長 佐 藤 利 雄

幹 事 野 沢 東 三 郎

会 員 数 23 名

特別代表 豊橋クラブ 河合孜郎

三 島 クラブ

承 認 昭和 32 年 5 月 27 日

例 会 場 三島市芝町三島駅前 田代グリル

例 会 日 水曜日 12.30

会 長 住 本 昇 三 郎

幹 事 勝 又 一 郎

会 員 数 22 名

特別代表 沼津クラブ 岡野豪夫

尚浜松には中村清次郎君が特別代表として 第二クラブ
の結成に尽力されて仮クラブが 5 月 24 日に結成 発会式を
開き只今 R.I. 本部に其書類提出中で近く承認される 筈
です。此年度中に当地区内に新しく結成されたクラブは
次の通りで 5 クラブ浜松東を加へて 6 クラブとなります。

(クラブ名) (例会日) (例会場)

岐 阜 南 毎木曜日 12.30 レストラン協和

名古屋南 毎水曜日 “ 名古屋商工会議所

平 塚 毎金曜日 “ レスト ハウス

豊 橋 北 毎火曜日 “ 豊橋貿易商工館

三 島 毎水曜日 “ 田代グリル

浜 松 東 毎金曜日 “ 明治会館

以上の外鎌倉、安城、瀬戸、中津川、瑞波、土岐津、
八幡、諏訪、大聖寺、金沢 第二クラブ等に関係近接クラ
ブが其結成に各努力されて居りますが 此年度内に誕生は
困難の様です。何れ次年度早々にも月充ち生れる事と存
じます。盛田ガバナーの下に当第 360 区内に於ても多数
の新しいクラブが結成されて一層各地方に ロータリーの
理想が透徹する事を切に望むものであります。各クラブ
でも是非一層の御努力を願います。

○ 事務引継連絡事項 (次期幹事諸君の為 に) (For Your Special Attention)

来る 7 月 1 日より愈々 1957~'58 の新年度を迎える事に
なりますが中には新しく幹事としてこの一年を クラブの
為に種々お尽し下さる方も多数ある事と存じます。

就いては、毎年之事として己に御承知の事とは存じませ
が、之丈けは是非知つておいて頂き度い幹事々務につい
て簡単に御説明いたします。

(1) 半期報告 (Semiannual of Report Club Memb-
ership) 毎年 7 月 1 日及び 1 月 1 日に R.I. 本部事務局、
地区ガバナー及びフィスカルエージェント宛御報告 願う
もので、同時に 7 月 1 日 (又は 1 月 1 日) 現在 会員数に
よる本部負担金及び ロータリアン誌予約費をフィスカル
エージェント (東京小林雅一氏) 宛御払込み願います。
用紙は既に R.I. 本部から幹事宛直接送られておるです
から、新年度、早々至急御手配願います。

(2) 会員証 (Membershi pldentification Cards)
年二回 会費納入と同時に発行願います。ロータリー
の会員である事を証明するもので特に 外遊中其国のクラ
ブに出席する時などに必要ですから 是非実行願います。
用紙は有料で各クラブから直接 R.I. 本部に 100 枚単位で

申込むことになっております。本部からは現品と請求書が参りますから代金はフィスカルエージェント宛御支払い下さい。

(3) 地区資金 及びロータリーの友購読料

7月及び1月の各期初めに夫々請求書が参りますから地区資金は各1日現在会員数による金額を地区資金委員(名古屋滝兵右エ門氏)に、ロータリーの友購読料は購読部数による金額をロータリーの友編集事務所へ夫々早急に御払込み願います。

(4) 出席率報告 (Attendance Report)

毎月の出席率を御報告願うもので、遅くとも翌月9日の午前中には御発送下さる様願います。用紙は今月中に新年度用の英文のもの(一ヶ年分を冊子に綴込んだもの)がR.I.本部から各クラブ幹事宛直送せられてくる筈です。但し報告は地区ガバナー丈にして、本部へは報告の必要ありません。尚時折同じものを2枚づつ送つて来られるクラブもありますが最初の報告に変更のない限り一枚丈送つて頂ければ結構です(そのまゝ葉書になりますから5円切手を貼つて御投函下さい)

(5) 入会、退会、変更カード

会員の入会、退会及び職業分類、会員種類、役名、住所等変更の都度それぞれのカードで御報告願うもので、之れはR.I.本部とガバナー宛に夫々直接御送り願います。其の場合ガバナー宛のものには同一カードで結構ですから、英文と和文両方で御報告下されば尚結構かと存じます。矢張り用紙は冊子に綴つた所定のものがR.I.本部から直接送られて来る筈です。前項の出席率報告カードにしても、又之等の報告カードにしてもR.I.所定のものは総てガバナー事務所の手許には全然余分がありませんから、無くなつた場合には直接R.I.本部へ御請求下さい。

(6) その他

その他、R.I.本部或はガバナーから種々御報告頂く様お願いしたり、又は照会したりする事が相当ありますが、必ず期日迄に処理願ひ、期日を過ぎて再三督促を受ける様な事のない様お気を付け願います。

○ 本年度末に於ける当地區
ロータリーの趨勢

	32年 6月末現在	年間増加数	年間増加率
クラブ数	49R.C.	5R.C.	10.2%
会員数	約1,900名	約300名	15.8%

○ ロータリー財團奨学資金寄附
(Rotary Foundation Fund)

その後御寄附頂きましたのは次の通りです。

クラブ名	釀金額	新会員 @\$10-	旧会員 @\$1.-
名古屋	¥ 10,800	3名	—名
小田原	32,400	9	—
静岡	18,000名	5	—
合計	61,200	17	0

(アルファベット順)

尚 私の任期中に小林 Fiscal Agent 宛御釀金頂きました寄附金額は、本状認め迄に総計 ¥1,828,080.- になります。

次に此の1年間各クラブから寄せられました寄附金の御報告をし申し上げ、皆様の御協力に対する御礼に代えて頂きます。

○ 第62區ロータリー財團奨学資金
年間釀金状況報告

(1956年7~'57年6月)

クラブ名	@ ¥ 3,600	@ ¥ 360
熱海	3名 : ¥ 10,800	51名 : ¥18,360
尾西	29 : 104,400	
藤沢	4 : 14,400	
蒲郡	—	
岐阜	6 : 21,600	50 : 18,000
浜松	—	

半田	3	:	10.800			
一宮	7	:	25.200			
飯田	31	:	111.600			
伊勢	3	:	10.800			
伊東	27	:	97.200			
金沢	2	:	7.200	72	:	25.920
刈谷	3	:	10.800	29	:	10.440
川崎	21	:	75.600	59	:	21.240
甲府				40	:	14.400
小松	—					
桑名	2	:	7.200			
松本	32	:	115.200			
松阪	9	:	32.400	77	:	27.720
美濃	22	:	79.200			
名古屋	15	:	54.000	112	:	40.320
名古屋西				4	:	1.440
七尾				22	:	7.920
沼津				46	:	16.560
小田原	9	:	32.400			
大垣	8	:	28.800			
岡崎	4	:	14.400	34	:	12.240
清水	6	:	21.600			
静岡	14	:	50.400	51	:	18.360
多治見	35	:	126.000			
高岡	2	:	7.200	35	:	12.600
高山	30	:	108.000			
礪波	35	:	126.000			
富山	7	:	25.200			
豊橋	7	:	25.200			
津	—					
津島	2	:	7.200	26	:	9.360
上野	2	:	7.200			
魚津	—					
四日市	3	:	10.800			
横浜	25	:	90.000	96	:	34.560
横浜東	5	:	18.000	32	:	11.520
横須賀	4	:	14.400	40	:	14.400
吉原				32	:	11.520
合 計	417名	:	¥1,501.200	908名	:	¥326.880

○ 第62区年間出席率

(Average Attendance. 1656~57)

当地区内の過去11ヶ月に於ける平均出席率は次の通りです。

31年7月	92.53%	32年1月	91.91%
8月	91.97	2月	92.54
9月	92.51	3月	92.10
10月	92.61	4月	91.69
11月	91.27	5月	91.95
12月	91.19	下5ヶ月平均	92.04%
上半期平均	92.01%	11ヶ月平均	92.03%

尚 各クラブ別年間出席率は6月分が纏りましてから次期盛田ガバナーの月報紙上を お借りして発表させていただきます。

第62区 1957年 5月分 出席率表

今月 順位	クラブ名	例 会 数	今月末 会 員 数	対期初 増 減	出席率 出 算 上 の 会 員 数	出席率
1	沼津	4	48	+ 3	48	100.00
2	横須賀	4	45	+ 9	45	100.00
3	高岡	5	36	+ 2	36	100.00
4	津島	4	29	+ 3	29	100.00
5	熱海	4	25	+ 1	25	100.00
6	伊東	4	28	+ 1	28	99.10
7	四日市	4	52	=	52	99.05
8	川崎	5	55	+ 3	55	98.52
9	伊勢	4	32	+ 2	32	98.50
10	清水	4	41	+ 3	41	98.17
11	浜松	4	49	+ 9	49	97.44
12	横浜東	4	29	- 3	29	97.37
13	豊橋	5	46	- 1	45	96.04
14	尾西	4	28	+ 8	28	95.53

15	名古屋西	5	57	+10	57	95.08
16	岐阜 阜	4	51	+ 2	50	95.00
17	吉 原	5	32	— 1	32	94.38
18	岡 崎	5	37	+ 2	37	94.05
19	一 宮	4	41	+ 6	41	93.90
20	小田原	4	31	=	31	93.54
21	岐阜 南	5	24	=	24	93.33
22	刈 谷	4	30	+ 3	30	93.10
23	松 阪	5	40	+ 1	40	93.00
24	桑 名	4	36	=	36	92.36
25	藤 沢	5	26	+ 2	26	92.30
26	多 治 見	5	33	+ 8	33	92.20
平 均 出 席 率 (49クラブ)						91.95
27	大 垣	5	39	+ 3	39	91.80
28	名古屋	4	122	+10	119	91.65
29	津	5	36	+ 1	36	91.23
30	半 田	5	36	+ 6	36	89.33
31	富 山	4	48	+ 1	48	89.08
32	蒲 郡	4	29	+ 4	29	88.79
33	静 岡	4	56	+ 8	56	88.39
34	小 松	5	34	— 1	34	88.24
35	礪 波	4	28	+ 1	28	88.19
36	横 浜	4	101	+ 6	97	88.18
37	金 沢	5	79	+ 7	79	87.60
38	高 山	5	29	=	29	86.77
39	上 野	4	35	+ 1	35	86.43
40	魚 津	4	23	=	23	85.85
41	松 本	4	32	=	32	85.04
42	美 濃	4	21	=	21	84.52
43	七 尾	4	22	+ 3	22	84.09
44	名古屋南	5	21	=	21	83.81
45	飯 田	5	31	+ 6	31	80.00
46	平 塚	4	21	— 1	21	78.89
47	甲 府	4	39	=	39	78.85
	三 島	1	22	=	22	100.00
	豊 橋 北	2	23	=	23	86.96
合 計		—	1.908	+128	1.899	91.95

【註】 6月分出席率報告について

6月分出席率報告は従来通り当方宛7月9日必着で間違
いなくお願いいたします。7月分からは次期盛田ガバナ
ー宛御通知下さい。尚 当方へ御通知頂いた6月分の報告
は盛田ガバナーの月報7月号の紙上をお借りして発表い
たします。



○ 柏原文献委員住所変更

文献委員柏原孫左エ門氏には此の程下記へ移転されまし
た旨御通知がありましたのでお知らせいたします。

記

新 住 所

東京都世田谷区下馬町3丁目24番地

TEL. (41) 1160

【訂 正】 前号第13信に於ける 横浜クラブの4月分出席率88.88%は89.06%に訂正いたします。